

会 議 録 (概要)

|           |                                                                                                                                                                                                                                         |
|-----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 会議の名称     | 令和４年度第２回利活用促進部会                                                                                                                                                                                                                         |
| 開催日時      | 令和４年１１月８日（火）<br>午前１０時００分開会          午前１１時００分閉会                                                                                                                                                                                          |
| 場所        | Web 開催（佐渡島開発総合センター　１階　第１会議室）                                                                                                                                                                                                            |
| 議題        | （１）一般家庭及び事業所を対象とした再エネ・省エネサービスの検討                                                                                                                                                                                                        |
| 会議の公開・非公開 | 公開                                                                                                                                                                                                                                      |
| 出席者       | 東北電力ソーラーｅチャージ㈱<br>佐渡ガス㈱<br>佐渡市地域循環社会推進協議会<br>㈱アドバンテック<br>新潟県建設業協会佐渡支部<br>渡辺産商㈱<br>尾畑酒造㈱<br>佐渡汽船㈱<br>㈱第四北越銀行<br>MS 関東甲信越㈱<br>サンフロンティア佐渡㈱<br>(福)勇樹会<br><br>＜事務局＞<br>・佐渡市　総合政策課　地域エネルギー係　係長　渡部達也<br>総合政策課　地域エネルギー係　主事　北見航希<br>・大日本コンサルタント㈱ |
| 会議資料      | 別紙のとおり                                                                                                                                                                                                                                  |
| 傍聴人の数     | ０人                                                                                                                                                                                                                                      |
| 備考        |                                                                                                                                                                                                                                         |

## 会議の概要（主な発言等）

### 1 開会

#### 2 議題 1) 一般家庭及び事業所を対象とした再エネ・省エネサービスの検討

- ・家庭用の太陽光・蓄電池は、昼間に人がいないので逆潮流になる。事業所に置けば、太陽光からの電力と消費のバランスが良いだろう。住宅メーカーや設備会社などと協力して販売をしていければ、再エネ導入促進につながるのではないかと。

- ・太陽光の設備導入のみではなく、ZEH に支援するという議論も必要と考える。事業所向けには、機器の運転状況を確認するサービス・機器があるので、これを活用して設備のエネルギーの使用状況を見るのが良いだろう。また、昨今エネルギー価格の高騰等の影響もあり、再エネ導入に興味を持っている事業者は多いと感じている。

- ・新潟県から SDGs 認定企業となるように指導をいただいている。その中で、新エネルギーへの対応が求められている。認定企業は、EV や建設機械の新エネルギー化が求められているが、現実的に進んでいる企業は少ないので、この部会を通して学んでいきたい。

- ・太陽光の利用を考えたときに、太陽光発電・蓄電池・V2H を使って家庭のエネルギー使用を抑えるのが望ましいだろう。事業所は太陽光を設置して、自社のエネルギー利用をすることが重要である。佐渡市、新潟県から補助金が出ている。事業所への PPA の自家消費型の設置の場合、設置費は 20 万円/kW ほどである。行政の補助金を拡充していただけると、利用促進に繋がると思っている。

- ・基本的にはイニシャル・ランニングコストをいかにかけないかが重要である。太陽光設置はイニシャルコストの回収までがかなりかかるので、PPA を進めるのが良いだろう。設備設置に関わる調査費については、行政支援により無償で行えるようになれば、効果を周知するのにも良いのではと考えている。

- ・金融支援に関して、法人事業向けには SDGs サポートローンというものを展開しており、SDGs の診断結果をフィードバックし、設備資金や運営にかかる融資を行っているほか、企業イメージの向上などを支援している。個人に対しても、環境設備対応型ローンを提供している。

- ・損害保険の直営の代理店で、佐渡市と連携協定を結んで、環境教育を中心に脱炭素に取り組んでいる。損害保険なので、リスクソリューションの観点で提案をしたい。再エネ・省エネ診断サービスについては、グループで各種サービスを展開している。企業向けではあるが、事故後に EV 買い替えを支援するような保険の開発も進めている。

- ・脱炭素化に向け、高効率の設備や LED など設備を更新することは、意義があるのではないかと考えている。

- ・地元住宅業者と連携しながら進めている。新築は太陽光を入れやすいが、既存住宅は太陽光導入や省エネ改修するためには、調査費用も含めコストがかなりかかる。事業所の建物については、喫茶店や食堂など日中も人やお客様がいて電気を使う施設となる。太陽光が発電している時間に電気を使われる事業所であれば、需要と供給のバランスがとれると思う。